

2023年5月31日

会社名 中本パックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 河田 淳
(コード番号:7811 東証プライム市場)
問合せ先 総務・経営企画部長 吉田卓司
(電話番号 06-6762-0431)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況及び計画書の変更について

当社は、2022年4月の株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、2021年12月10日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を開示いたしました。当社は、2023年2月28日時点において、当該市場の上場維持基準のうち、「流通株式時価総額」が適合していませんでした。2022年4月28日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書(更新)」(以下、「計画書」)において、2025年2月までに上場維持基準を充足する計画を公表しましたが、世界情勢の変化、資源・エネルギー価格高騰、IT関連財市況の低迷など「中期経営計画2023」の前提条件の変化が大きく、中期経営計画を見直すとともに、計画書の期間も「中期経営計画2024」終了時の2026年2月までに変更いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況および計画期間

当社は移行基準日(2021年6月末)において、流通株式時価総額がプライム市場の上場維持基準を充たしていませんでした。計画に基づく取組を進めておりますが、2023年2月末時点で流通株式時価総額は基準を充たしていません。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 及びその推移 ※1	2021年6月末時点※2	9,698人	58,102単位 ※2 約43,600単位	92.8億円 ※2 69.7億円	71.0% ※2 53.4%
	2023年2月末時点	13,624人	48,073単位	76.0億円	58.8%
上場維持基準		800人	20,000単位	100億円	35%
2023年2月末時点適合状況		適合	適合	不適合	適合
計画期間				2026年2月末	

※1 当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定の結果では流通株式比率は71.0%でしたが、当社の算出によると、一次判定では算入対象外である特別利害関係者保有分を流通株式に含まない場合、流通株式数は約436万株で流通株式比率は53.4%、流通株式時価総額は69.7億円となります。

当社は流通株式時価総額に関し、2026年2月期までに上場維持基準を充たすために取組を進めてまいります。

2. 上場維持基準への適合に向けた取り組みの実施状況（2022年3月～2023年2月）

株価の向上に向け、既存事業の強化に加え、環境対応製品の開発に注力したほか、ニッセー株式会社の事業の一部である食品容器成型事業の譲受や株式会社リコーとの合弁会社「RNスマートパッケージング株式会社」の設立による機能性包材事業拡大など企業価値向上に向けた準備を進めてまいりました。なお、資源・エネルギー価格高騰など「中期経営計画2023」の前提条件の変化が大きいことから中期経営計画を見直し、事業環境の変化に対応した「中期経営計画2024」を新たに策定いたしました。

流通株式につきましては、取引先における政策保有株式の縮減方針により、市場への影響がない範囲で保有先の株式の売却等が進んだことにより概ね目標としていた数値（60%程度）に到達しました。

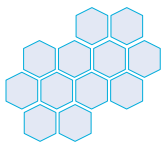
3. 上場維持基準の適合に向けた課題及び取組内容

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資する施策を推進しながら、コーポレート・ガバナンスの一層の充実を図り、プライム市場の上場維持基準への適合を目指してまいります。当社の具体的な課題及び取組内容等については、添付の「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書（変更）」に記載の通りです。

以上

上場維持基準の 適合に向けた計画書(変更)

2023年5月31日
中本パックス株式会社



課題 及び 今後の取組

課題

流通株式時価総額の向上 → 「株価の向上」と「流通株式数の増加」

流通株式時価総額の向上を図るための取組

中期経営計画2024(下記内容)の着実な遂行

※詳細は「中期経営計画2024」をご参照ください

<https://www.npacks.co.jp/webapp/news/upfiles/nakamoto-repo2024.pdf>

① 株価の向上

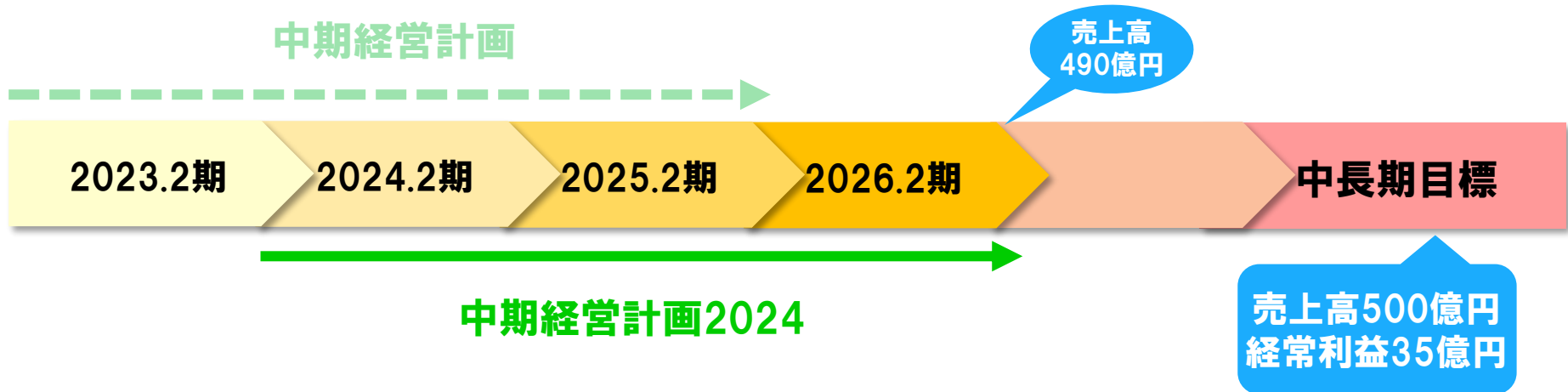
- ・業績目標 (2026年2月期)
売上高 490億円 / 経常利益 31億円
親会社株主に帰属する当期純利益 18.8億円 / EPS 230.34円
⇒ラベルレスサーマルトップシールの拡販【『RNスマートパッケージング株式会社(リコーとの合併会社)』を設立】、新規投資による更なる売上・利益のアップ、積極的なM&A、IT・工業材分野での新規商材の立上げ、製造原価の低減、食品成型容器の生産能力アップ、海外事業の拡大
- ・サステナビリティ
ESG、SDGsへの取組 ⇒ 環境経営の推進:CO2やVOCの排出削減、Nブランド製品など生分解性ガスバリア樹脂などを用いた環境貢献商品の販売

② 流通株式数の増加

- ・資本政策 ⇒ 政策保有株式の縮減が進んだ結果、概ね目標としていた数値(60%程度)に到達しました。

プライム市場基準の適合スケジュール

中期経営計画



決算期	売上高 (億円)	経常利益 (億円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (億円)	EPS (円)	PER※ 9.9倍の場合	
					株価 (円)	流通株式時価総額 (億円)
2026.2期	490	31	18.8	230.34	2,280	109.6

流通株式比率 (2023年2月末現在) **58.8%**

※期末から3か月分の株価平均をEPSで除して出したPERの過去3年分の平均値

【ご注意事項】

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

